日米豪印首脳ビジョンステートメント:骨子

中長期的な観点で、日米豪印首脳が目指す世界のあり方について、簡潔かつ力強いメッセージを発信することを企図した文書。

- ◆ 包括的かつ強靱な<u>自由で開かれたインド太平洋を支持するため、日米豪印を通じて取り組むという確</u> <u>固たる決意</u>を再確認。
- ◆ 我々のビジョンは、<u>地域を、平和で繁栄し、安定かつ安全で、主権が尊重され、脅迫や威圧がなく、国際法に従って紛争が解決されるようにする</u>ことである。
- ◆ インド太平洋地域の強靱性及び繁栄に積極的かつ永続的に貢献することを決意。地域の国々と共に、彼らの優先順位に導かれ、平和と安定を支え、数十年にもわたる成長と繁栄を促進してきた原則が、今後数十年にもわたり適用され続けるよう努める。
- ◆ 地域全体の利益に向けて共通の解決策を見出すために、<u>善を推進する力</u>として、共に行動する。インド太平洋地域の重要な課題は、新たな目的を持って行動するよう求めている。
- ◆ 今後の課題に対応するために、以下の原則にコミットする。
 - ✓ インド太平洋地域の将来の繁栄と安定に深く投資し、強靱性のための基礎的要素を提供することによって、この地域に永続的な利益をもたらすことにコミットする。
 - ✓ 国連憲章を含む<u>国際法に従って、インド太平洋地域の安定を維持・強化</u>することを目指す。<u>法の</u> <u>支配に基づく国際秩序の堅持</u>を目指す。
 - ✓ ASEAN、太平洋諸島フォーラム及び環インド洋連合を含む地域機関の中心性、主体性及び リーダーシップを認識して尊重し、それらの機関と内外において共に活動する。
 - ✓ 世界の優先事項に貢献する実践的アジェンダを実施するために、透明性を持って開かれた対話を 通じて努力する。